

研究機関名：旭川医科大学

作成年月日：2024年7月1日（第1版）

承認番号	24072
課題名	旭川医科大学病院眼科における網膜硝子体疾患の治療成績
研究期間	西暦 実施許可日 2024年7月31日 ～ 2029年3月31日
研究の対象	2001年4月～2028年3月までに眼科外来を受診された方
利用する試料・情報の種類	☒ 診療情報 ① 年齢・性別 ② 採血結果；血糖値、腎機能など ③ 内服薬 ④ 既往歴 ⑤ 受診歴：初回受診日、最終受診日 ⑥ 眼科一般検査：視力・眼圧 ⑦ 眼底検査：眼底カメラ、倒像鏡検査 ⑧ 光干渉断層計・光干渉断層血管撮影：黄斑マッピング、網膜血管密度測定など ⑨ 眼血流測定：レーザースペックル眼血流計・レーザードップラー血流計 ⑩ 前房炎症検査：レーザーフレアセルメーター ⑪ 術式 ⑫ 使用した薬剤：マキュエイド、ケナコルト、アイリーア、ルセンティス、バビースモ、ベオビュ、ラニビズマブ BS ⑬ 治療合併症の頻度：遷延性黄斑浮腫、眼内炎、硝子体出血、網膜剥離、緑内障
利用予定日	開始日 実施許可日から1ヶ月後
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
研究の意義、目的	網膜硝子体疾患に関する治療のために多くの患者さんの検査や手術を行っています。診療機器や、薬剤、手術器具は改良されており、適切な治療によって失明を免れることが可能となってきました。よって、治療内容を見返すことで、医療レベルを再度検証し、より良い医療を提供できると考えます。
研究の方法	患者さんの検査データ、治療内容、手術手技、使用した薬剤、合併症の頻度などをたくさん集めて、どのような治療が最適なのかを検討します。
その他	なし

お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所在地：旭川市緑ヶ丘東2条1丁目1-1 旭川医科大学病院 電話：0166-66-2543 研究責任者：旭川医科大学眼科学講座・助教 今野 杏美
---------	--